

福井県産ナガゴミムシ属の分布に関する知見

井上重紀*¹

要旨: 福井県のナガゴミムシ属 (甲虫目: オサムシ科) 9種の分布に関する最新の知見について報告する。マルガタナガゴミムシ *Pterostichus subovatus*, アシミゾナガゴミムシ *P. sulcitaris*, ヨリトモナガゴミムシ *P. yoritomus*, ムナビロナガゴミムシ *P. abaciformis*, サイトナガゴミムシ *P. masahiroi*, ウエノオオナガゴミムシ *P. uenoi*, ハクサンナガゴミムシ *P. hakusanus* の7種については今回新たに数地点から記録した。これらのうちハクサンナガゴミムシの記録は福井県2例目かつ種の西限記録であり、特に重要である。ナガゴミムシ属の一種 *P. ovaliphallus*, イブキナガゴミムシ *P. naokii* の2種はそれぞれ過去の報告でタナカナガゴミムシ *P. latistylis*, フクイナガゴミムシ *P. cordatissimus* とされてきた種であり、今後の記録にあたり注意が必要である。

キーワード: オサムシ科, 甲虫目, 分布記録

Shigenori INOUE*¹. 2010. Notes on the distribution of some species of the ground beetle *Pterostichus* Bonelli, 1810 (Coleoptera: Carabidae) in Fukui Prefecture of Central Japan. *Ciconia* (Bulletin of Fukui Nature Conservation Center) 15:39-41. This study provides notes on the distribution of 9 species of the ground beetle *Pterostichus* Bonelli, 1810 (Coleoptera: Carabidae) in Fukui Prefecture of Central Japan. Seven species, namely, *Pterostichus subovatus* (Motschulsky), *P. sulcitaris* Morawitz, *P. yoritomus* Bates, *P. abaciformis* Straneo, *P. masahiroi* Kasahara, *P. uenoi* Straneo, and *P. hakusanus* Kasahara, have been newly recorded from several localities. Of these, the occurrence of *P. hakusanus* is of particular importance, because it is the second record of the species in the prefecture and the westernmost record of the species. Two species, namely, *P. ovaliphallus* Sasakawa and *P. naokii* Morita, were previously regarded as *P. latistylis* Tanaka and *P. cordatissimus* (Straneo), respectively; therefore, I suggest that increased attention should be paid to future records of these species.

Key words: Carabidae, Coleoptera, distribution record

はじめに

甲虫目オサムシ科のナガゴミムシ属 *Pterostichus* は、飛翔能力を失っている種がほとんどであり、主として地表を歩行して生活している。それゆえ他の動物群と比べて移動能力が貧弱であり、ある地域における種組成は、短期的には環境の変化を、長期的には地史の影響を反映していると考えられる。

福井県のナガゴミムシ属については、広義のナガゴミムシ亜属 (Sasakawa (2005a) で定義されている *Nialoe* 亜属) についての断片的な報告があるものの (笠原・斎藤 1992, 笠原 1994), その後のまとまった報告はない。また、本属に関する分類学的研究は近年急速に進んでおり、その中には、笠原・斎藤 (1992), 笠原 (1994) で扱われている福井県産の種も含まれている (Morita 2003, 2004, Sasakawa 2005b)。本論文では、笠原らの報告以降に得られた、福井県産ナガゴミ

ムシ属に関する新たな分布記録を報告する。さらに一部の種については、近年、重要な分類学的変更がなされている (種レベルでの所属の変更, 学名の変更)。これらについても、今後の分布記録における注意を喚起するために、最新の知見を紹介する。今回扱う種には、分布上重要なものも含まれており、今後、福井県のナガゴミムシ属を研究する上での重要な基礎資料となるだろう。

今回新たに報告するサンプルについては全て、筆者により福井県内各地でベイトトラップ法 (落とし穴式採集法) により採集した。亜属分類は、笠原らにより「広義のナガゴミムシ亜属」とされたものについては Sasakawa (2005a) に従い *Nialoe* 亜属としたが、他は Bousquet (2003) に従った。標本の同定、各種の情報について東京大学の笹川幸治博士にお世話になった。記してお礼申し上げる。

* 連絡・別刷請求先 (Corresponding author) E-mail: shigeki@big-c.or.jp

¹ 〒918-8105 福井県福井市木田 1 丁目 2423
Kida1-2423, Fukui-shi, Fukui 918-8105, Japan

1. マルガタナガゴミムシ *Pterostichus (Bothriopterus) subovatus* (Motschulsky)

■記録 1 ♀, 大野市平家平 1000 m, 1.vi.1997; 1 ♂ 1 ♀, 同 1200 m, 16.vi.1998; 1 ♀, 池田町部子山 1400 m, 8.vi.1998.

■備考 これまでの記録として, 池ヶ原があり (福井県昆虫目録 1985), 分布地の広がりとして上げた.

2. アシミゾナガゴミムシ *Pterostichus (Argutor) sulcitaris* Morawitz

■記録 1 ♀, 池田町部子山 1400 m, 4.vii.1998 備考: これまでの記録 (福井県昆虫目録 1985, 福井県昆虫目録 (第2版) 1998) では, 三国町 (宿, 池見, 松島), 丸岡町 (磯部新保), 福井市 (舟橋, 鷹巣), 大野市 (朝日, 南六呂師) でこれら地域の標高は 10 m~600 m の低地 (三国町) から低山地の記録であった. 今回の記録はこれらと比べて標高が高い. 県内には広く分布すると思われるが, 若狭地方からの記録は現在のところ無い.

3. ヨリトモナガゴミムシ *Pterostichus (Lyrothorax) yoritomus* Bates

■記録 1 ♂, 和泉村朝日 400 m, 27.ix.1996; 1 ♀, 池田町部子山 1400 m, 13.vi.1998; 1 ♀, 大野市平家平 1000 m, 26.vi.1996; 2 ♀, 同 1200 m, 1.ix.1998; 1 ♂, 丸岡町上竹田 900 m, 1.ix.2001; 1 ♀, 同, 8.ix.2001; 2 ♀, 今庄町高倉峠 1000 m, 18.vi.2002; 2 ♂, 小浜市久須夜ヶ岳 500 m, 16.viii.2002; 1 ♀, 今庄町高倉峠 1000 m, 5.vi.2002; 1 ♂, 和泉村上大納 500 m, 29.viii.2004; 1 ♀, 三方町雲谷山 600 m, 30.viii.2002; 1 ♂ 1 ♀, 小浜市池河内 450 m, 1.ix.2005.

■備考 これまでの記録として, 冠山, 山竹田, 刈込池がある (福井県昆虫目録 1985, 1998). 普通種ゆえに記録されていない場合も多いと思われるので記録しておく (図 1a).

4. ムナビロナガゴミムシ *Pterostichus (Nialoe) abaciformis* Straneo

■記録 1 ♂, 丸岡町上竹田 900 m, 8.ix.2001; 1 ♀, 小浜市相生 400 m, 10.ix.2002; 1 ♂ 1 ♀, 小浜市池河内 450 m, 15.ix.2006; 1 ♂, 小浜市おにゅう峠 800 m, 20.vii.2006.

■備考 これまでの記録として, 池田町冠山, 高浜町青葉山, 今庄町岩谷がある (笠原・斎藤 1992). 今回の丸岡町 (県東部) と小浜市 (県西部) の記録は本種が県内に広く分布していることを示唆しているのかもしれない (図 1b).

5. ナガゴミムシの一種 *Pterostichus (Nialoe) ovaliphallus* Sasakawa

■備考 Sasakawa (2005b) により, 大野市モツカ平産の 5 ♂ 3 ♀ をもとにして記載された. 笠原・斎藤 (1992) によりタナカナガゴミムシ *P. latistylis* Tanaka とされているものの一部も本種に該当する可能性があり, 今後の研究が望まれる.

6. サイトナガゴミムシ *Pterostichus (Nialoe) masahiroi* Kasahara

■記録 1 ♀, 大野市平家平 1200 m, 1.ix.1998; 2 ♀, 同, 14.ix.1998; 1 ♀, 丸岡町上竹田 900 m, 8.ix.2001; 1 ♂ 1 ♀, 今庄町高倉峠 1000 m, 14.iv.2002.

■備考 これまでの記録は池田町冠山, 今庄町夜叉ヶ池, 大野市 (三ノ又谷, 下打波, 能郷白山) で, 隣接する地域として岐阜県旧徳山村からの記録もある (笠原・斎藤 1992). 県内の高地には広く分布すると思われるが, 全国的に見た場合, 分布は狭く (両白・越美山地に固有), また系統的にも重要な種である (Sasakawa 2005b) ことから記録した.

7. ウエノオオナガゴミムシ *Pterostichus (Nialoe) uenoi* Straneo

■記録 1 ♀, 大野市平家平 1200 m, 4.viii.1998.

■備考 これまでの記録として, 池田町冠山, 同冠山峠, 今庄町岩谷, 同高倉峠がある (笠原・斎藤 1992).

8. ハクサンナガゴミムシ *Pterostichus (Nialoe) hakusanus* Kasahara

■記録 1 ♀, 大野市平家平 1200 m, 4.viii.1998; 1 ♂, 同, 1.ix.1998; 1 ♀, 丸岡町上竹田 950 m, 1.ix.2001; 1 ♂, 同, 21.vii.2001; 2 ♀, 今庄町高倉峠 1000 m, 18.vi.2002.

■備考 これまで県内の記録は模式標本系列の大野市池ヶ原産 1 ♂ のみ (Kasahara 1989). 高倉峠は現在のところ本種の最西端記録である (笠原・斎藤 1992; Morita 2007) (図 1c).

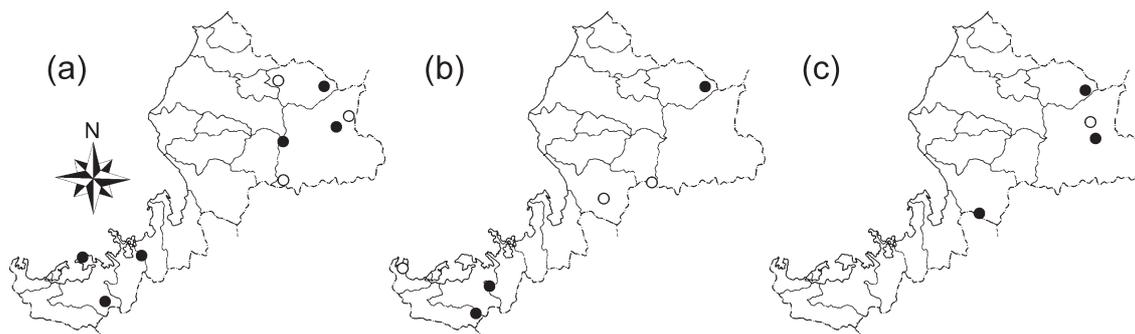


図1 福井県における、(a) ヨリトモナガゴミムシ、(b) ムナビロナガゴミムシ、(c) ハクサンナガゴミムシの分布記録。白丸はこれまで発表された地点、黒丸は今回報告する地点を示す。

Fig.1 Distributional records of *Pterostichus yoritomus* (a), *P. abaciformis* (b), and *P. hakusanus* (c) in Fukui Prefecture. White and black circles indicate distribution site already known and newly reported site in this study, respectively.

9. イブキナガゴミムシ *Pterostichus (Nialoe) naokii*

Morita

■備考 本種は笠原・斎藤（1992）によりフクイナガゴミムシ *P. cordatissimus* (Straneo) とされてきたものであるが、Morita（2003, 2004）により真の *P. cordatissimus* と違うことが明らかにされ、新たに記載された種である。これに伴い、*P. cordatissimus* の新たな和名としてツヤケシナガゴミムシが提唱されている（Morita 2004）。県内記録しては、敦賀市粟野町（Morita 2003）、小浜市池河内（井上 2006）がある。笠原・斎藤（1992）がフクイナガゴミムシ *P. cordatissimus* として高浜町青葉山から記録したのも本種と思われるが、確認を要する。

引用文献

Bousquet, Y. 2003. Tribe Pterostichini Bonelli, 1810. In: Löbl, I. & Smetana, A. (Eds), Catalogue of Palaearctic Coleoptera. Vol.1. Archostemata Myxophaga Adephaga. Apollo Books, Stenstrup, pp.469-520.

福井県自然環境保全調査研究会昆虫部会. 1985. 福井県昆虫目録. 404pp. 福井県.

福井県自然環境保全調査研究会昆虫部会. 1998. 福井県昆虫目録（第2版）. 556pp. 福井県.

井上重紀. 2006. イブキナガゴミムシ福井県の記録. 月刊むし 427(9): 52.

Kasahara, S. 1989. Two new relatives of *Pterostichus*

crustatoides (Coleoptera, Carabidae) from central Japan. Elytra 17: 35-43.

笠原須磨生. 1994. 福井県のナガゴミムシ類（II）－広義のナガゴミムシ亜属の種について（続報）－. 福井虫報. 14: 17-19.

笠原須磨生・斎藤昌弘. 1992. 福井県のナガゴミムシ類（I）－広義のナガゴミムシ亜属の種について（予報）－. 福井虫報. 10: 9-19.

Morita, S. 2003. Two new *Pterostichus* (Coleoptera, Carabidae) from Honshu, Japan. Japanese Journal of Systematic Entomology 9: 1-8.

Morita, S. 2004. Notes on *Pterostichus cordatissimus* (STRANEO)(Coleoptera, Carabidae). Elytra 32: 287-292.

Morita, S. 2007. The group of *Pterostichus (Epinialoe) crustatoides* Straneo (Coleoptera, Carabidae) of Japan. Japanese Journal of Systematic Entomology 13: 141-169.

Sasakawa, K. 2005a. Phylogenetic studies of the subgenus *Nialoe* (s. lat.) (Coleoptera, Carabidae, genus *Pterostichus*), part 1: homology of the component parts of male genitalia and higher phylogeny. Zoological Science 22: 1205-1216.

Sasakawa, K. 2005b. Phylogenetic studies of the subgenus *Nialoe* (s. lat.) (Coleoptera, Carabidae, genus *Pterostichus*), part 1: the *asymmetricus* species group. Zoological Science 22: 1217-1228.